

自治労HP QRコード ご意見フォーム QRコード EYE LOVE EYE logo

じちろろ

自治労中央機関紙 発行所 全日本自治団体労働組合 東京都千代田区六番町1 TEL 03-3263-0273 FAX 03-5210-7422 定価一部30円 (組合員の購読料は組合費の中に含む)

(左から)「むすびえ」の渋谷雅人理事、自治労共済推進本部の青木真理子本部長、石上千博自治労委員長。寄付は能登半島地震支援事業、地域ネットワーク支援事業に充てられる



「広げよう！たすけあいありがとう」

全労済との統合10周年を記念 100万円をこども食堂支援へ寄付

自治労共済と全労済との統合10周年を記念し、組合員への感謝と、助け合いの輪のさらなる拡大のため、昨年10月から8カ月間、「広げよう！たすけあいありがとう」キャンペーンを実施。全国のこども食堂支援のため、応募1件につき100円の寄付に取り組んだ。応募総数は8378件(寄付総額83万7800円)。8月19日には、寄付総額に自治労共済推進本部としての補てん分を加え、合計100万円の寄付金を「認定NPO法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ」に贈呈した。

松本剛明総務大臣(左)に申し入れ書を手渡す公務労協地公部会の古矢武士議長(全水道)



交渉に応じる河野太郎国家公務員制度担当大臣

公務労協 公務員連絡会

8月8日、公務員連絡会の河野国家公務員制度担当大臣への要求書提出には、委員長クラス交渉委員が出席。交渉団は、政府に対し本年の人勸を勧告通りに実施する閣議決定を速やかに、所要の法案を国会に提出するよう求めた。

河野大臣は、「人勸制度を尊重する基本姿勢に立ち、取り扱い検討の過程では皆様の意見も十分にお聞きしたい」などと答えた。公務労協地公部会の松本総務大臣への申し入れも、

人勸完全実施と地方の自主的給与改定の尊重を 総務大臣に申し入れ実施

人勸完全実施と地方の自主的給与改定の尊重を

8月8日の人事院勧告を受けて公務労協・公務員連絡会は、国家公務員制度担当大臣に対しては人勸完全実施を求め、総務大臣に対しては自治体の自主的な給与改定に関する申し入れを実施。秋のたたかいは見すえた取り組みを開始した。

じちろろ mobile 2024人勸情報 勧告全文・給料表ダウンロードできます パスワード: jichi2024

参議院議員

岸まきこ

自治労は第97回定期大会で、第27回参議院議員選挙の全国比例区に「岸まきこ」参議院議員を自治労組織内候補として擁立することを決定しています。

声を力に、一歩前へ



クールビズ「かりゆしシャツ」で活動しています



「長崎を最後の被爆地にするため、平和な社会の実現にまい進します。」

戦後79年の夏を迎えて 平和な社会の実現誓う 8月は広島平和記念日や終戦の日等、先の大戦にかかる報道に触れる機会が多く、戦争の凄惨さと平和の尊さを改めて考える季節です。しかし今年は様相が異なります。8月14日の岸田総理の辞任表明を受け、15日の新聞各紙は「首相退陣」で埋め尽くされた内容について、しっかりと

幸せは、ひとりじゃつくりえない。

もしもが起きるその前に…備えて安心! 住まいと家財のための 自然災害共済

「自然災害共済」は、「火災共済」に付帯して利用できます。賃貸住宅にお住まいの方も、大切な家財のためにご利用ください。



不明な点があれば、まずは組合にご連絡ください

契約にあたってはパンフレットをご覧ください

住みいる共済 火災共済・自然災害共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

